

桜が丘中便り

掛川市立桜が丘中学校

令和4年 6月号



未来へ一歩踏み出す「桜夏祭」

「スタート」わくわくする出会いのステージ(4月7日～6月5日)

指導講評より

今年の桜夏祭は、あなたにとってどんな1日でしたか？イメージどおり目標を達成できましたか？すべての競技で完璧だったという人は、きっといないでしょう。

「もう1回やりたい！」

桜夏祭最初の競技『ボール運び』を終えた直後に、生徒のこの言葉を聞きました。でも、考えてみてください。本番ってだいたいそんなものです。だから練習をするのです。

自分にとって大事なときは、緊張もするしプレッシャーもかかります。練習してきたベストのタイムや記録は、本番ではなかなか出せません。2番目か3番目くらいのタイムや記録が本番で出せたらまずまずの成果です。下手をすれば、最悪の成績で大事な1日が終わってしまうこともあります。

だから、そうはならないために桜中生の皆さんも、練習をがんばってきたことと思います。10回の練習よりも100回練習をした方がベストの成績を出せる可能性は上がります。もしも10回しか練習ができないのなら、その1回1回の練習を集中して全力で取り組んでいたら、ベストの成績を出せる可能性は上げられます。

だからこそ、桜中生の皆さんにお願いをします。今日の学びを生かし、『大事なことに向け、きちんと準備ができる人』になってください。あなたたちがこれから取り組む大事なことには、例えば定期学力定着度調査、中体連の大会、各種コンクール、秋桜祭、そして3年生には高校入試が待っています。

それらに向かって、最善の準備をする姿は、桜中生の一人一人がこれまでにはなかった新しい自分に向けて『一歩踏み出す姿』になるのだと思います。

今日のこの1日が、これからの皆さんの生活に生かされ、いろいろな時に、いろいろな場所で、桜中生が輝くことを期待しています。そして、その輝きが咲き誇ることを楽しみにしています。がんばって、一歩踏み出してみてください。

最後になりましたが、本日はお忙しい中、応援に駆けつけてくださった保護者の皆様ありがとうございました。桜が丘中学校は『未来へ一歩踏み出す生徒』の育成をめざし、これからも、最高の教育活動をめざして、職員一同、全力で取り組んでいきます。変わらぬ御支援をお願いいたします。

教頭 村松 康



写真で振り返る今年度の桜夏祭名場面



↑「丁寧に！」「落とさないように！」最初の種目『ボール運び』



↑気持ちと力を合わせ、4人でボールを運んだ『バンプー・バランス・ボール』



↑1年生学年種目『台風の日』

↑1番の盛り上がりを見せた『綱引き』



↑3年生考案の新種目『バビボー』

↑最後の『選抜リレー』 歓喜のゴール

桜夏祭最終結果

3年生	優勝	1組 (赤)	準優勝	4組 (青)
2年生	優勝	5組 (緑)	準優勝	3組 (青)
1年生	優勝	3組 (黄)	準優勝	2組 (青)